

提案者(事業者)	株式会社横浜都市みらい
設計者	有限会社 E.P.A 環境変換装置建築研究所 一級建築士事務所
施工者	株式会社竹中工務店
建設地	神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 6-4-1

竣工済につき
簡略版としています

竣工済

提案の
概要



A. プロジェクト全体の概要

横浜市都筑区、横浜市営地下鉄「センター南」駅前に建設される、近隣住民が集い、日常の延長としてリラックスした時間を過ごすことができる、ネイバーフッド・コミュニティーの構築を目的とした商業施設の提案。環境配慮型建築を目指し、耐火集成材を使用した構造体として取り入れている。

B. 提案する木造化の取り組み内容の概要

大規模複合商業施設を耐火木造により実現するもので、商業スペースの主要部分の主架構(柱・梁)を、1時間の耐火性能を有する大断面集成材で構成させ、商業施設のニーズに合致した梁スパン9.0mを実現する。大断面集成材は、仕上げ面となる燃えしろ、燃え止まり部分を柱、梁の構造部材と同一材とし、木軸組みにより空間を構成させる。

C. 提案のアピールポイント

木あらし耐火集成材による国内初の大規模商業施設のモデルプロジェクトを提案。普及発展の可能性が高い、一般の集成材メーカーでも生産可能な耐火集成材の製作方法を提案する。これにより今後の木の需要増加が期待できる。



センター南駅側からの外観

評価の
ポイント



構造材に耐火集成材を使用し、地下1階、地上4階建ての大規模複合商業施設の計画。

本計画で採用する耐火集成材の柱及び梁は、カラマツ集成材の荷重支持部と燃えしろ層との間にモルタルの燃え止まり層を設けた3層構成の新しい部材であり、今後、1時間耐火構造の国土交通大臣認定を取得する計画。当該部材の使用により、木材をあらしにした、9mの大スパンを有する商業施設を実現する計画であり、耐火集成材の活用の可能性を広げる提案である。

建設予定地が地下鉄駅前という立地条件や、建築物の用途が大規模複合商業施設ということから、多くの人の目に触れる機会があり、建築物への木材利用についての普及効果が期待される。

先端性・先進性

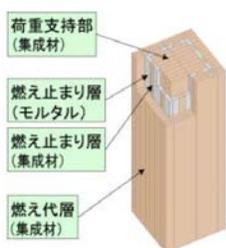
- 木を直接感じる3層で構成された国内初の1時間耐火集成材（柱・梁）を採用。
- 国内初の3層構成集成材に対応した1時間耐火性能を確保する柱・梁接合部を採用。
- RC造やS造と同程度のスパン9mの大スパン商業施設を実現する。

波及性・普及性

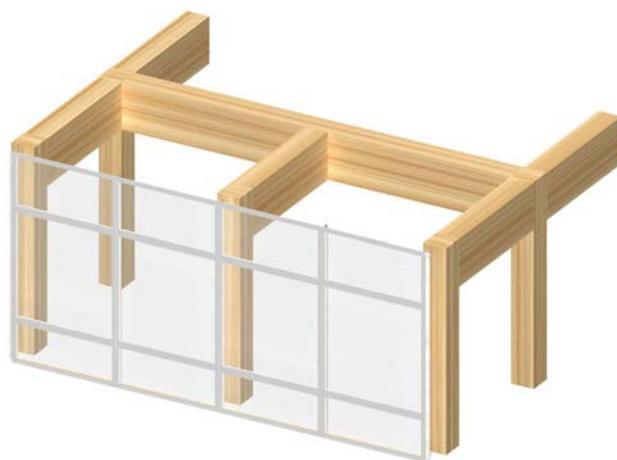
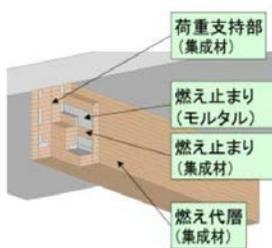
- 採用する耐火集成材は、新たな設備投資を必要としない、一般集成材メーカーでも製作可能な部材構成のため、今後の普及発展が期待できる。
- 採用予定の耐火集成材は、JAS認定部材かつ耐火認定取得部材（予定）であるため、通常の確認申請だけで建築が可能であり、他の物件への展開も容易なため、波及性・普及性にすぐれる。
- 上記の理由より林業活性化と木材の安定供給体制の確立に貢献できる。

使用する木材、木質建材の特徴

- 1時間耐火認定を取得予定の大スパン用（スパン9m以上）耐火集成部材を採用。
- 国産のカラマツを100%使用する木造構造部材（集成材）を採用。
- JAS規定準拠の製作方法の実現により、建築行政手続きの優位性・迅速性を確保する



柱および梁部材の断面構成



木造化部分パース



北側立面図（センター南駅側立面図）



西側立面図

採択事例 13 (仮称) サウスウッド新築計画

竣工報告



ガラスを通して木造ラーム構造のフレームが見える外観

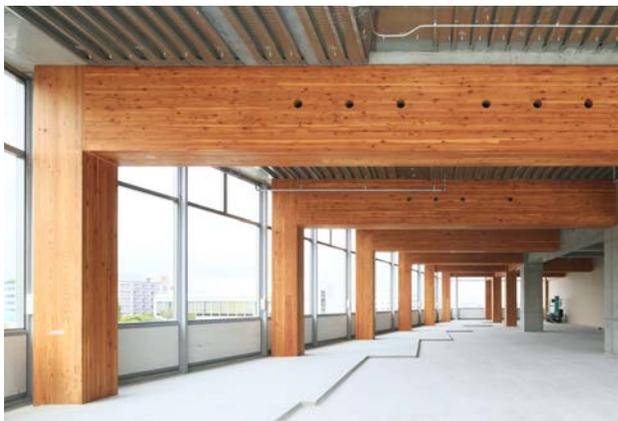


センター南駅側からの外観

(仮称) サウスウッド新築計画—4



木造のフレームが林立する建て方の様子



耐火集成材構造のフレーム



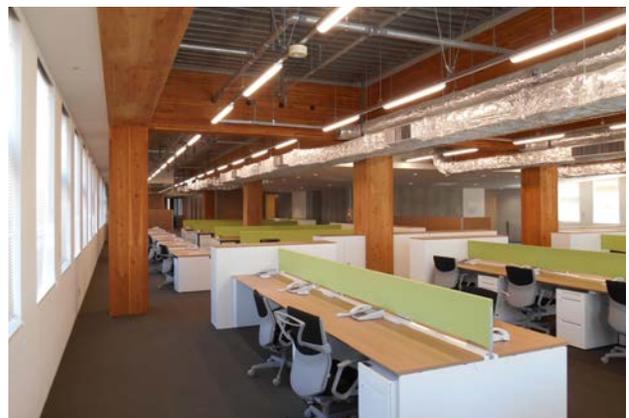
ガラスに透ける木造のフレーム



エントランスの吹き抜け空間



内部は近隣の居住者のための商業施設



屋内に露出する木造フレーム